

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.html>

目次

1. 仙台市海外展開支援活用者の声
2. 他団体のセミナー・イベント情報

事業者の皆さま

仙台市産業振興課国際経済室で海外展開の担当をしている赤井澤です。

どんよりとした梅雨空が続きますね。

私はこの時期アジサイの花を見るのを楽しみにしています。

色鮮やかに咲いた花々には心が洗われますね。

さて、今回は仙台市の海外展開支援を活用された企業様のお届けします。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.html>

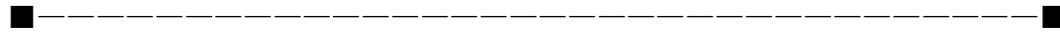
※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方にお送りしています。

配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに（配信停止希望）と付記して返信いただければと思います。

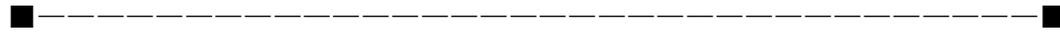
◆仙台市海外展開支援活用者の声

仙台市による海外展開支援を活用された企業様のお声を紹介し、活用のヒントなどをお伝えします。

今回は海外からのこだわり食材を輸入し百貨店などで販売を行っている（株）ベジストリーの渡辺社長にお話を伺いました。



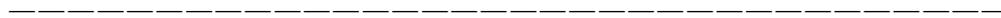
株式会社ベジストリー様の場合



活用した支援：仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

活用事業：サンプル輸入（平成 29 年度、30 年度、令和 2 年度）

ホームページ：<https://vegstry.co.jp/>



○御社についてお教えてください



弊社では、海外のこだわり食材を厳選し、百貨店を中心に卸販売を行なっております。これまでキルギス共和国産の「非加熱はちみつ」やスリランカ産の紅茶を輸入し、いたがき本店さん、仙台三越さん、伊勢丹さん、北野エースの全国各地の店舗さん等で販売しております。



○海外展開のきっかけをお教えてください



別な仕事の関係でキルギス共和国産はちみつの日本向け輸出販売について相談を受けたことがきっかけで始まりました。

当初は現地とのコミュニケーションが上手く取れず苦労しましたが、ジェトロ仙台の方に相談することでスムーズに仕事が進みました。

その際に仙台市の輸出入チャレンジ支援助成金（以下チャレンジ助成金）を紹介して頂きました。



○仙台市のチャレンジ助成金をどのように活用されましたか？



はちみつのサンプルを輸入する際には、品質調査や取引条件契約の交渉（通訳）など商品以外の費用がかかりました。

キルギスはロシア語圏なので、ビジネスにおける専門的契約や交渉等については、ロシア語の通訳をお願いし、チャレン助成金は商品以外にかかる費用に活用させて頂きました。

チャレンジ助成金を活用し、品質及び安全性をより確実なものとしたことから、品質面での絶対的な信用を得ることが出来、弊社に頼めば良いものを輸入できるというイメージが出来ております。

今後においてはこれまでの経験をいかし、食品以外にも多様な国々からより良い安全な品物を、日本の方に届けたいと思っております。

○これから海外展開にチャレンジしようと思っている方にアドバイスを申し上げます

自分のことを信用してもらうことが大切です。

信用してもらうためには、自身のことを知ってもらうことがスタートです。

そのために私はとにかく現地に足を運びました。

実際に製造している方と会い、現地の製造環境を自身の目で見るのが現地の方と国内での購入者の信頼関係を築くことができた一番の要因と思います。

現状はコロナ禍で渡航も含め制限される事項が多岐に渡りますが、コミュニケーションはDX(ZOOM)等で解決できるはずです。

輸入に伴うトラブルは様々ありましたが、特にコロナ禍に於いては、販売先の店舗を拡大したと同時に飛行機が運休し、商品が届かない状況が半年程続きました。

海外取引を潤滑に進めるには、日頃から様々な輸入ルートや手段を構築することも重要だと思えます。

また時間に対する余裕を常に持つ必要があると思えます。

海外との取引は、言葉や習慣の違いなどから、物事が順調に進まないことも多くありますが、輸出入にはプロフェッショナルな方がたくさんおりますので、まずは相談してみるのが良いのではないかと思います。

初めの一步を踏み出すことは大変ですが、そこから先のハードルは決して高くないと思えます。

販売先に関しては、最初にはちみつを輸入しようという時に、地元の百貨店に相談に行ったところ、「一緒にやってみましょう！」と背中を押して頂きました。
地元は温かいですよ。

○インタビューは以上になります、ありがとうございました。

(インタビューを終えて)

「国内取引でも、海外取引でも相手との信頼関係を築くことが大事」とのお言葉通り、終始、渡辺社長の誠実な人柄が感じられるインタビューとなりました。

どのように海外ビジネスを軌道に乗せてきたのか、コロナ禍での状況をどのように乗り越えてきたのかなど、これから海外とのビジネスをする上でのたくさんのヒントを頂きました。

そして、「初めの一步を踏み出すのは大変だけど、そこから先のハードルは高くない」とのアドバイスはこれから海外ビジネスを始める方にとって大変心強い言葉になるのではないかと思います。

ビジネスのヒントにさせていただけたら幸いです！

◆ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」は海外展示会出展やサンプルの輸出入、E コマースサイト出展など、海外展開に幅広くご活用いただける内容になっています。

特に今年度はコロナの影響を考慮し、オンラインの商談会などで使いやすいよう PR 動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などを追加しています。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

●仙台－タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しく、タイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆さまとの Web 面談を行うことができます。

タイについて知りたいことがあれば、是非ご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

◆ 他団体のセミナー・イベント

他団体、他機関のセミナーやイベント情報についてお知らせします。

■-----■
◇中小機構・タイ工業省 商談会／セミナー情報

●タイ企業とのオンライン商談会

2021年8月16日（月）～8月27日（金）

オンラインでタイ企業と商談ができる「タイ CEO 商談会（オンライン）」を開催いたします。

今回の商談会には、自動車部品、電気/電子機器、機械/装置部品、

FA・IoT等の分野で、日本企業との連携を希望するタイ企業23社が参加予定です。

詳細及び申込みはHPをご参照ください。

https://jgoodtech2.smrj.go.jp/lp/ceo_thailand_web2021_1

●オンラインセミナー

「海外市場との新たな取引に向けて～日本企業との接点を作る」

日時：9月10日（金）15:30～18:30

参加費無料

Zoomによるオンライン配信

日タイ Web 商談会「オンラインカフェ」について紹介すると共に、

FA/ロボット分野における日本企業からの協業の可能性や、

パネルディスカッションなどを開催予定です。

詳細及び申込みは HP をご参照ください。

<https://jgoodtech3.smrj.go.jp/report/event20210705-1/>

●タイ外務省・在タイ日本大使館共催学術セミナー

「未来を見据えた日タイの戦略的経済連携」

日時：7月21日（水）11:00～14:00

参加費無料

Zoom によるオンライン配信

日本とタイの主要な民間セクターの経営者や専門家、学者を招いて、

両国の現状と今後の経済協力について両政府の見解を聞きながら、

より強固な経済連携の方法について探っていきます。

詳細及び申込みは HP をご参照ください。

http://www.thaiconsulate.jp/topics_detail4/id=1082

【発行】 仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp
